

利用申請について

2022.6.1

松野 渉（国立情報学研究所 研究データ基盤整備チーム）

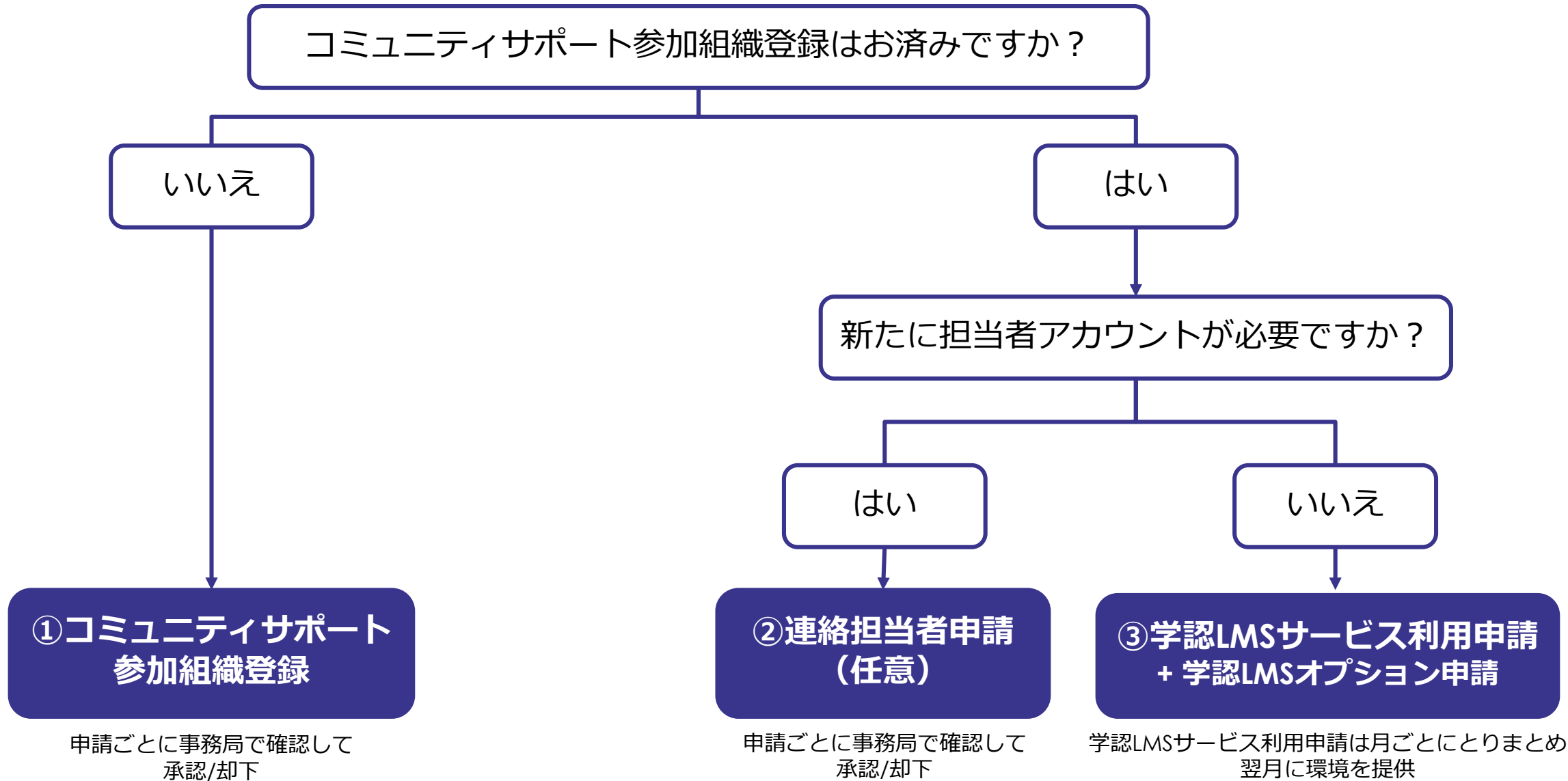


- コミュニティサポート by JPCOAR and NII
- 利用申請等を受け付けるシステム
- 参加組織単位（例：図書館、情報センター、学部等）で登録
 - 1機関で複数の参加組織を登録することが可能
 - 「利用範囲」（学認LMSのサービスを利用する範囲、p.7参照）とは異なる



The screenshot shows the homepage of the NII Community Support system. At the top, there is a header with the NII logo, a search bar, and a login button. Below the header is a navigation bar with links for home, usage, notices, and meetings. The main content area is titled 'コミュニティサポート by JPCOAR and NII' and features a blue button for 'コミュニティサポート参加組織登録'. Below this, there are two columns: 'お知らせ' (Notices) and '利用案内' (Usage Information). The 'お知らせ' column contains two notices: one about system maintenance on 2022/6/12 and another about contact information. The '利用案内' column contains three items: a link for changing organization information, a link for deleting organization information, and a link for first-time users.

<https://community.nii.ac.jp>



参加組織情報

☐ 機関情報をコピーする

* 参加組織名	A大学情報推進センター
* 参加組織名（欧文）	A University IT Center
* 参加組織名（ヨミ）	Aダイガクジョウホウスイシンセンター
* 郵便番号	101-XXXX
* 住所	東京都千代田区〇〇〇
* 参加組織代表者氏名	情報太郎
* 参加組織代表者職名	情報推進センター長

参加組織名は、申請を管理する単位（部局・部署）で申請をお願いいたします。

例：A大学情報推進センター

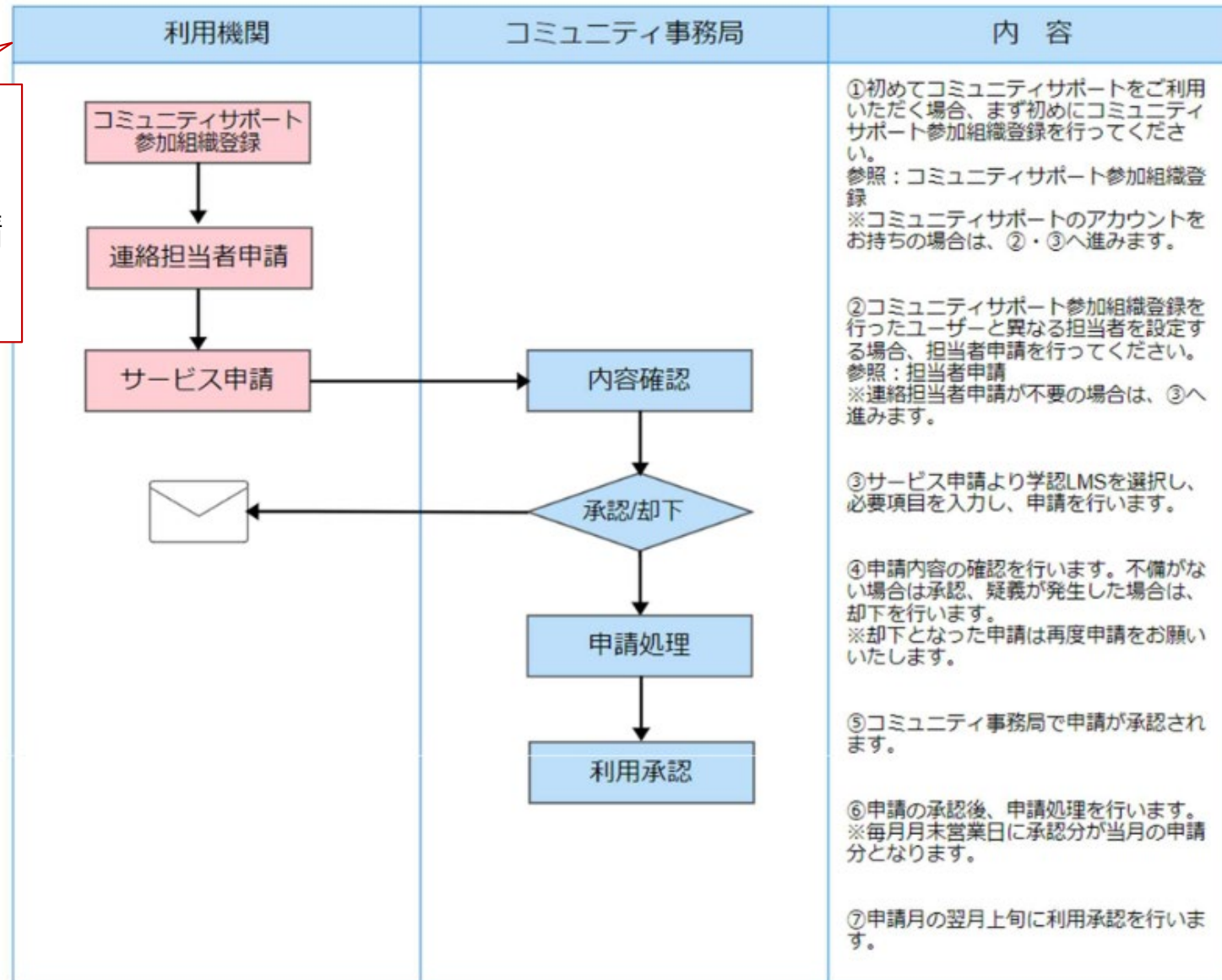
「情報推進センター」だけでは申請できませんので、機関名を含めて入力してください。

①コミュニティサポート参加組織登録で「責任者」のアカウントが発行されますが、新たに「担当者」の申請を行うことが可能

- 責任者： 1参加組織に1つだけ発行される管理者アカウント
 - 「担当者」の申請が可能
 - 「責任者」が「担当者」を兼ねることが可能
 - 担当者： 1参加組織に複数発行することができるアカウント
 - 割り当てられたサービス（※）に対する申請・変更の権限を持つ
- ※コミュニティサポートでは1つの参加組織で学認LMS以外のサービス（JAIRO Cloud、GakuNin RDMなど）も申請できる

③学認LMSサービス利用申請の概要

「責任者」もしくは
学認LMSに割り当てら
れた「担当者」が申請
を行います。



学認LMS 申請

利用申請書

* 申請日	2022/06/01	📅
機関名称	国立テスト大学	
参加組織	国立テスト大学附属図書館	
* 利用範囲	全学	

「利用範囲」は、申請によって、学認LMSが利用可能になる対象者の範囲を指します（機関の構成員全体、特定の部局の所属者のみ、など）。

例：「全学」「附属図書館」「〇〇研究科」など

申請代表者情報

*機関管理者 所属

国立テスト大学

*機関管理者 職名

学長

*機関管理者 氏名

情報 一郎

*機関管理者 E-Mail

president@kokuritsutest.ac.jp

「機関管理者職名」と「機関管理者氏名」は利用範囲の長の情報を記入してください。

「機関管理者職名」の例：「学長」「附属図書館長」「〇〇研究科長」など

※申請画面で用いている用語「機関管理者」は今年度の改修で「利用範囲の代表者」に改称される予定です

※「機関管理者所属」および「機関管理者E-Mail」は今年度の改修で申請時不要になる予定です

サービス申請

申請にあたっては**利用案内**をご参照ください。



学認LMSオプション

- 学認LMS申請完了後に申請可能になる追加機能
- 現在は下記の機能を提供中
 - 情報セキュリティ講座の受講履歴取得機能
 - 研究データ管理講座の受講履歴取得機能

その他、β版オプション機能の先行利用についてはユーザサポートサイトをご覧ください
<https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/pages/viewpage.action?pageId=74189193>

コース管理者

*コース管理者	コース管理者を選んでください。
コース管理者所属	
コース管理者職名	
コース管理者氏名	
コース管理者 E-mail	

学認LMSオプションサービスを利用する場合は「コース管理者」を設定する必要があります

機能の設定の都合上「コース管理者」は**個人**である必要があります※

「コース管理者」を追加で設定する場合は「担当者登録申請」から追加してください。

※1：eduPersonPrincipalNameが必要なためです

※2：個人であれば「コース管理者」が「担当者」と同一でも差し支えありません

- 利用申請方法について学認LMSユーザサポートページをご覧ください。
– <https://meatwiki.nii.ac.jp/confluence/pages/viewpage.action?pageId=67617611>
- 申請いただいた情報に変更が生じた場合、コミュニティサポートから変更申請をお願いします。

ご不明な点はいつでもお気軽にご相談ください

学認LMSサポート担当（国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術コンテンツ課）
gakunin-lms-support@nii.ac.jp